

様式第2号の1-②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の1-①を用いること。

学校名	専門学校ちば愛犬動物フラワー学園
設置者名	学校法人 中村学園

1. 「実務経験のある教員等による授業科目」の数

課程名	学科名	夜間・通信制の場合	実務経験のある教員等による授業科目の単位数又は授業時数	省令で定める基準単位数又は授業時数	配置困難
文化・教養専門課程	動物管理科 トリマーコース (2020年度入学)	夜・通信	498時間	160時間	
	動物管理科 トリマーコース (2021年度入学)	夜・通信	498時間	160時間	
	動物管理科 トリマーコース (2020年度入学)	夜・通信	336時間	90時間	
	動物管理科 トリマーコース (2021年度入学)	夜・通信	448時間	90時間	
	動物管理科 ドッグトレーナーコース (2020年度入学)	夜・通信	498時間	160時間	
	動物管理科 ドッグトレーナーコース (2021年度入学)	夜・通信	168時間	160時間	
	動物管理科 動物飼育コース (2020年度入学)	夜・通信	168時間	160時間	
	動物管理科 動物飼育コース (2021年度入学)	夜・通信	168時間	160時間	
	動物管理科 キャットプロコース (2020年度入学)	夜・通信	330時間	160時間	
	動物管理科 キャットプロコース (2021年度入学)	夜・通信	168時間	160時間	

	動物管理科 ホースプロコース (2020年度入学)	夜・通信	332時間	160時間	
	動物管理科 ホースプロコース (2021年度入学)	夜・通信	388時間	160時間	
	植物管理科 フラワーデザインコース (2020年度入学)	夜・通信	168時間	160時間	
	植物管理科 フラワーデザインコース (2021年度入学)	夜・通信	228時間	160時間	
	動物看護科 動物看護コース (2019年度入学)	夜・通信	249時間	240時間	
	動物看護科 動物看護コース (2020年度入学)	夜・通信	324時間	240時間	
	動物看護科 動物看護コース (2021年度入学)	夜・通信	246時間	240時間	
(備考)					

2. 「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

<https://www.aik.ac.jp/> (学校ホームページ「シラバス」ページ内カリキュラムに公表)

3. 要件を満たすことが困難である学科

学科名
(困難である理由)

様式第2号の2-①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

※ 国立大学法人・独立行政法人国立高等専門学校機構・公立大学法人・学校法人・準学校法人は、この様式を用いること。これら以外の設置者は、様式第2号の2-②を用いること。

学校名	専門学校ちば愛犬動物フラワー学園
設置者名	学校法人 中村学園

1. 理事（役員）名簿の公表方法

<p>https://www.aik.ac.jp/（学校ホームページ「情報公開」ページ 2. 中村学園について内4. 理事名簿等に公表）</p>

2. 学外者である理事の一覧表

常勤・非常勤の別	前職又は現職	任期	担当する職務内容 や期待する役割
非常勤	株式会社FMG 代表取締役 社長	2019年5月31日 ～ 2022年5月30日	学識経験による
非常勤	古谷乳業株式会社 代表取締役 社長	2019年5月31日 ～ 2022年5月30日	学識経験による
(備考)			

様式第 2 号の 3 【(3)厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

学校名	専門学校ちば愛犬動物フラワー学園
設置者名	学校法人 中村学園

○厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

<p>1. 授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。</p>	
<p>(授業計画書の作成・公表に係る取組の概要)</p> <p>○シラバス作成：授業概要、到達目標、成績評価の方法と基準を記載。</p> <p>○教育課程編成委員会の設置：カリキュラムや授業内容、授業改善アンケート等を討議している。</p> <p>○講師会議の実施：年 2 回の講師会議を実施し、カリキュラムや授業内容の意見交換等を実施している。</p> <p>○シラバスについては学校ホームページにて公開している。</p>	
授業計画書の公表方法	<p>https://www.aik.ac.jp/ (学校ホームページ「シラバス」ページに公表)</p>
<p>2. 学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。</p>	
<p>(授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要)</p> <p>○定期試験を年 2 回実施している。</p> <p>○成績評価基準や方法はシラバスに記載している。</p> <p>○各コースにおいて各種検定試験を実施している。</p> <p>○成績評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の学期毎（前期・後期）に行います。 ・①出席率、②定期試験や小テスト、③平常点（提出物・授業参加意欲など）などに基づいて総合的に行います。（各評価基準はシラバスに記載） 	
<p>3. 成績評価において、G P A 等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。</p>	

<p>(客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>○成績評価に係る取組・・・教務にて意見交換を行い、校長、副校長、教務室長にて決定する。その後講師会議にて講師へ共有している。教育課程編成委員会にも報告し意見交換を行っている。</p> <p>○成績評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の学期毎（前期・後期）に行います。 ・①出席率、②定期試験や小テスト、③平常点（提出物・授業参加意欲など）などに基づいて総合的に行います。 ・6段階評価（A評価～F評価）により行います。 <p>基本評価基準</p> <p>A評価：出席率90%以上・実技試験90点以上・平常点 優れている</p> <p>B評価：出席率80%以上・実技試験75～89点・平常点 普通</p> <p>C評価：出席率60%以上・実技試験50～74点・平常点 やや劣る</p> <p>F評価：C評価の基準を満たしていない場合</p> <p>R評価：定期試験を実施しないが単位認定と認められる場合</p> <p>Q評価：補講再評価を実施し、C評価以上の基準が認められる場合</p> <p>上記を評価の基準とするが科目により異なる。各科目の評価基準はシラバス参照</p> <ul style="list-style-type: none"> ・評価を基に成績評価ポイントを算出しGPA評価をし成績の分布を把握している。 <p>※評価ランク及びGPA算出方法詳細は客観的な指標に基づく成績の分布状況を示す資料を参照</p>	
<p>客観的な指標の算出方法の公表方法</p>	<p>https://www.aik.ac.jp/（学校ホームページ「情報公開」ページ6. 教育内3. 成績評価方法及び進級・卒業の要件に公表）</p>
<p>4. 卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。</p>	
<p>(卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要)</p> <p>○該当年度の履修単位を取得すること。</p> <p>「昼間部 2年制」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年次800時間以上、卒業時に計1700時間以上の出席をしていること。 <p>「昼間部 3年制」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年次・2年次、各800時間以上、卒業時に計2400時間以上出席をしていること。 <p>「夜間部 2年制」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年次・2年次各450時間以上、卒業時に計900時間以上の出席をしていること。 <p>○卒業判定に関しては成績並びに出席状況を卒業判定会議等で確認し、卒業要件を満たした者を卒業と認める。</p> <p>○卒業認定基準については学校ホームページにて公開している。</p>	
<p>卒業の認定に関する方針の公表方法</p>	<p>https://www.aik.ac.jp/（学校ホームページ「情報公開」ページ6. 教育内3. 成績評価方法及び進級・卒業の要件に公表）</p>

様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	専門学校ちば愛犬動物フラワー学園
設置者名	学校法人 中村学園

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	https://www.aik.ac.jp/ (学校ホームページ「情報公開」ページ 学園の財務状況内 1. 貸借対照表にて公表)
収支計算書又は損益計算書	https://www.aik.ac.jp/ (学校ホームページ「情報公開」ページ 学園の財務状況内 2. 収支計算書にて公表)
財産目録	https://www.aik.ac.jp/ (学校ホームページ「情報公開」ページ 学園の財務状況内 3. 財産目録にて公表)
事業報告書	https://www.aik.ac.jp/ (学校ホームページ「情報公開」ページを公表) ・報告書の書式ではなく、情報公開内容全般を事業報告とする。
監事による監査報告 (書)	https://www.aik.ac.jp/ (学校ホームページ「情報公開」ページ 学園の財務状況内 4. 監査報告にて公表)

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科 トリマーコース (2020年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1766 単位時間	349 単位時間	315 単位時間	1102 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1766 単位時間				
分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科 トリマーコース (2021年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1803 単位時間	339 単位時間	312 単位時間	1152 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1803 単位時間				

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科 ドッグトレーナーコース (2020年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1804 単位時間	379 単位時間	660 単位時間	765 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1804 単位時間				
分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科 ドッグトレーナーコース (2021年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1849 単位時間	367 単位時間	582 単位時間	900 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1849 単位時間				

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科 動物飼育コース (2020年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1796 単位時間	431 単位時間	591 単位時間	774 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1796 単位時間				
分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科 動物飼育コース (2021年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1841 単位時間	437 単位時間	588 単位時間	816 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1841 単位時間				

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科 キャットプロコース (2020年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1791 単位時間	523 単位時間	84 単位時間	1184 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1791 単位時間				
分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科 キャットプロコース (2021年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1854 単位時間	510 単位時間	0 単位時間	1344 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1854 単位時間				

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科 ホースプロコース (2020年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1876 単位時間	560 単位時間	54 単位時間	1262 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1876 単位時間				
分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科 ホースプロコース (2021年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1902 単位時間	538 単位時間	56 単位時間	1308 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1902 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
410 人	343 人	1 人	98 人の内数 66 人	10 人の内数 7 人	96 人の内数 73 人		

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
142 人 (100.0%)	0 人 (0%)	130 人 (91.5%)	12 人 (8.5%)
(主な就職、業界等) トリミングサロン、ペットショップ、動物病院、動物テーマパーク			
(就職指導内容) 学科選任の就職指導担当を配置し、個々のカウンセリングを行う。就職ガイドやビジネストレーニングのビジネス教養科目、年数回の就職セミナーにて就職指導を行っている			
(主な学修成果 (資格・検定等)) トリマーコース：JKC 公認 C 級トリマーライセンス等 ドッグトレーナーコース：マナーハンドラーテスト等 動物飼育コース：愛玩動物飼養管理士 2 級等 キャットプロコース：ZCC キャットマイスターベーシック・アドバンス等 ホースプロコース：乗馬技能認定審査 3 級・乗馬技能認定審査 3 級障害等			
(備考) (任意記載事項) ・昼間部動物管理科の生徒総員数、生徒実員、留学生数、専任教員数、兼任教員数、総教員数、卒業生数、進学者数、就職者数、中途退学の状況は各コース共通。			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
298 人	24 人	8.1%
(中途退学の主な理由) ・経済的に困難であり、奨学金等の補助があっても学費支払いが不可能となった為 ・精神的な問題により学園生活に馴染めず、継続していくことが困難となった為		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による学生管理・カウンセラーの設置・保護者との連携(保護者説明会実施や成績通知等)・学生診断調査アンケート(不応者の早期発見)等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科（夜間） トリマーコース （2020年度入学）				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	夜間	1019 単位時間	182 単位時間	84 単位時間	753 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1019 単位時間				
分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物管理科（夜間） トリマーコース （2021年度入学）				
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	夜間	1026 単位時間	165 単位時間	81 単位時間	780 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1026 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
60人	23人	0人	98人の内数 2人	10人の内数 0人	108人の内数 2人		

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
13人 (100.0%)	0人 (0%)	11人 (84.6%)	2人 (15.4%)
(主な就職、業界等) トリミングサロン、ペットショップ、動物病院			
(就職指導内容) 学科選任の就職指導担当を配置し、個々のカウンセリングを行う。就職ガイドやビジネストレーニングのビジネス教養科目、年数回の就職セミナーにて就職指導を行っている			
(主な学修成果（資格・検定等）) PEIA ブロンズクラスライセンス・AAV 認定サロントリマー検定1級			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
21 人	2 人	9.5%
(中途退学の主な理由) ・ 経済的に困難であり、奨学金等の補助があっても学費支払いが不可能となった為 ・ 精神的な問題により学園生活に馴染めず、継続していくことが困難となった為		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による学生管理・カウンセラーの設置・保護者との連携（保護者説明会実施や成績通知等）・学生診断調査アンケート（不応者の早期発見）等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	植物管理科 フラワーデザインコース (2020年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1781 単位時間	323 単位時間	695 単位時間	763 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1781 単位時間				
分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	植物管理科 フラワーデザインコース (2021年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
2年	昼間	1801 単位時間	296 単位時間	45 単位時間	1460 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			1801 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
40人	25人	0人	98人の内数 14人	10人の内数 1人	108人の内数 15人		

卒業生数、進学者数、就職者数 (直近の年度の状況を記載)			
卒業生数	進学者数	就職者数 (自営業を含む。)	その他
6人 (100.0%)	0人 (0%)	6人 (100.0%)	0人 (0%)
(主な就職、業界等) フラワーショップ、フューネラル			
(就職指導内容) 学科選任の就職指導担当を配置し、個々のカウンセリングを行う。就職ガイドやビジネス トレーニングのビジネス教養科目、年数回の就職セミナーにて就職指導を行っている			
(主な学修成果 (資格・検定等)) FDA フラワーカラー検定、JIFD フローラルデザイナー資格等			
(備考) (任意記載事項)			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
20 人	0 人	0%
(中途退学の主な理由)		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任制による学生管理・カウンセラーの設置・保護者との連携（保護者説明会実施や成績通知等）・学生診断調査アンケート（不応者の早期発見）等		

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物看護科 動物看護コース (2019年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2612 単位時間	1007 単位時間	550 単位時間	1055 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			2612 単位時間				
分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物看護科 動物看護コース (2020年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2625 単位時間	1006 単位時間	546 単位時間	1073 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			2625 単位時間				
分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
文化・教養		文化・教養専門課程	動物看護科 動物看護コース (2021年度入学)	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼間	2573 単位時間	1028 単位時間	450 単位時間	1095 単位時間	0 単位時間	0 単位時間
			2573 単位時間				
生徒総定員数	生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数		
240人	166人	1人	98人の内数 16人	10人の内数 2人	108人の内数 18人		

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
30人 (100.0%)	0人 (0%)	29人 (96.7%)	1人 (3.3%)
（主な就職、業界等） 動物病院、その他動物関連事業所			
（就職指導内容） 学科選任の就職指導担当を配置し、個々のカウンセリングを行う。就職ガイドやビジネストレーニングのビジネス教養科目、年数回の就職セミナーにて就職指導を行っている			
（主な学修成果（資格・検定等）） 動物看護師統一認定試験等			
（備考）（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
119人	3人	2.5%
（中途退学の主な理由） ・経済的に困難であり、奨学金等の補助があっても学費支払いが不可能となった為 ・精神的な問題により学園生活に馴染めず、継続していくことが困難となった為		
（中退防止・中退者支援のための取組） 担任制による学生管理・カウンセラーの設置・保護者との連携（保護者説明会実施や成績通知等）・学生診断調査アンケート（不応者の早期発見）等		

カリキュラム (授業方法及び内容、年間の授業計画)
<p>全科共通 (概要)</p> <p>○シラバス作成：授業概要、到達目標、成績評価の方法と基準を記載。 ○教育課程編成委員会の設置：カリキュラムや授業内容、授業改善アンケート等を討議している。 ○講師会議の実施：年2回の講師会議を実施し、カリキュラムや授業内容の意見交換等を実施している。 ○シラバスについては学校ホームページにて公開している。</p>
成績評価の基準・方法
<p>全科共通 (概要)</p> <p>○成績評価方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学年の学期毎 (前期・後期) に行います。 ・①出席率、②定期試験や小テスト、③平常点 (提出物・授業参加意欲など) などに基づいて総合的に行います。(各評価基準はシラバスに記載) ・6段階評価 (A 評価～F 評価) により行います。
卒業・進級の認定基準
<p>全科共通 (概要)</p> <p>○該当年度の履修単位を取得すること。 ○各学年昼間部は年間 800 時間以上、夜間部は年間 450 時間以上出席すること。 ○卒業判定に関しては成績並びに出席状況を卒業判定会議等で確認し、卒業要件を満たした者を卒業と認める。 ○卒業認定基準については学校ホームページにて公開している。</p>
学修支援等
<p>全科共通 (概要)</p> <p>○クラス担任による面談を実施○随時必要に応じて個人面談及び保護者面談を実施○学生状況は、全職員に学生システム及び会議内で共有され、各室連携し、対応する。</p>

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
動物管理 科トリマーコース	120,000 円	870,000 円	688,328 円	その他内訳 施設費 360,000 円 テキスト代、教材費等 328,328 円
動物管理 科トリマーコース (夜間)	60,000 円	435,000 円	466,898 円	その他内訳 施設費 180,000 円 テキスト代、教材費等 286,898 円
動物管理 科トッグトレー ナーコース	120,000 円	870,000 円	718,610 円	その他内訳 施設費 360,000 円 テキスト代、教材費等 358,610 円
動物管理 科動物飼 育コース	120,000 円	870,000 円	660,548 円	その他内訳 施設費 360,000 円 テキスト代、教材費等 300,548 円
動物管理 科キャットプロ コース	120,000 円	870,000 円	701,655 円	その他内訳 施設費 360,000 円 テキスト代、教材費等 341,655 円
動物管理 科ホースプロ コース	120,000 円	870,000 円	782,189 円	その他内訳 施設費 360,000 円 テキスト代、教材費等 422,189 円
植物管理 科	120,000 円	870,000 円	845,360 円	その他内訳 施設費 360,000 円 テキスト代、教材費等 485,360 円
動物看護 科	120,000 円	870,000 円	684,525 円	その他内訳 施設費 360,000 円 テキスト代、教材費等 324,525 円
修学支援 (任意記載事項)				
特待生制度：学業、学校生活に於いて他の学生の模範となる学生に学費を減免する制度・ 家族優遇制度：卒業生の兄弟等には学費を減免する制度・一人暮らし応援制度：通学に 120 分以上かかる学生で一人暮らしをする学生には学費を減免する制度・フラワー優遇 制度：植物に関する学科に在籍する高校生がフラワーデザインコースへ入学する場合に 学費を減免する制度				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法		
https://www.aik.ac.jp/ (学校ホームページ「情報公開」ページ 10. 自己評価にて公表)		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制)		
<p>学校関係者評価委員を年度に 2 回開催し、企業人、学識経験者、卒業生等からの第三者視点より学校運営の評価を行い、客観性、透明性の高い健全な学校運営を継続することを目的とする。</p> <p>○評価項目 (1) 教育理念・目標 (2) 学校運営 (3) 教育活動 (4) 学修成果 (5) 学生支援 (6) 教育環境 (7) 学生の受入れ募集 (8) 財務 (9) 法令等の遵守 (10) 社会貢献・地域貢献 (11) 国際交流</p> <p>○評価委員会の構成 地域、企業等委員、卒業生等から選出。各々の委員の立場から広く客観的な学校評価を行える委員を選び、企業等委員については、専攻分野に対する知見を有するものを選出する。</p> <p>○評価結果の活用方法 学校評価を踏まえた問題点や改善事項については、学校長及び各室代表者による会議内で改善方策を検討・実行する。実施期については、改善項目により異なるが改善可能な項目は随時対応していく。また、対応に時間が必要な項目についても中長期的な計画を立て、改善を図る。</p>		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
株式会社花門フラワーゲート	令和 2 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 3 月 31 日	企業等委員
公益社団法人千葉県獣医師会	令和 2 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 3 月 31 日	企業等委員
株式会社バイエフエム 東京営業部	令和 2 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 3 月 31 日	学校関連企業
株式会社ニッセイアド	令和 2 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 3 月 31 日	学校関連企業
株式会社スワット	令和 2 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 3 月 31 日	学校関連企業
卒業生代表	令和 2 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 3 月 31 日	卒業生
近隣住民代表	令和 2 年 4 月 1 日～ 令和 4 年 3 月 31 日	近隣住民
学校関係者評価結果の公表方法		
(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)		
https://www.aik.ac.jp/ (学校ホームページ「情報公開」ページ 11. 学校関係者評価にて公表)		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)
https://www.aik.ac.jp/